

ヘルテック 7月号

2019年7月発行
熊本工業高等学校
生徒保健委員会
亀井（繊維3年）
広瀬（繊維1年）

性教育講演会が実施されました

期日 6月14日（金） 講師 高野病院総合健診センター 片渕美和子 先生

今回の講演会では、産婦人科専門医の片渕先生から、思春期の性に関して、多岐にわたりお話いただきました。感想文の一部を紹介します。

★昨年、出産を身近に感じた出来事があったので、今回の話もスムーズに理解することができた。子どもを殺害してしまう報道には、何で苦労して産んだ子を殺してしまうのか全く理解できない。きちんと準備をして互いの理解を得たうえで出産をすれば、このような悲劇は起こらなかったと思う。これからの一つ一つの行動に気をつけようと思った。（1年生）

★今回は、女子の生理について初めて聞く内容があった。女性にも男性ホルモンがあることや生理日がズレたりするなど、今まで気にしたことがなかったので、女性には気を遣って接していこうと思った。

そして、自分たちが今何をすべきか、将来どうすればいいのかなど、たくさん聞いたので、しっかり心に留めて過ごしていきたいと感じた。（3年生）

★最初に見た出産の映像で、「産道があんなに広がるのか」と、とてもビックリした。少しグロテスクに感じたが、種の保存のために母親も胎児も大変だと思った。また、無事に産まれてくる子どもが全員ではないということも今回初めて知り、やはり出産は命懸けだと思った。（2年生）

健康診断を今後に活かそう！

4月から実施してきた定期健康診断の結果について、お知らせが配付されました。受診や検査が必要な人には、「検診結果のお知らせ」も同封されています。

※健康診断はスクリーニングなので、
受診の結果『異常なし』となることもあります。



「検診結果のお知らせ」を受け取った場合は、夏休み期間等を利用し、早めに医療機関を受診してください。その結果や治療の経過を学校（保健室）までお知らせください。

「香りのマナー」について考えよう！

「香害」という言葉を聞いたことがありますか。香害は、公害と同じく「こうがい」と読みます。天然物由来の物質が原因で問題になることはほとんどなく、人工香料が原因となることが多いようです。

学校では、柔軟剤や制汗スプレーなどが、その原因になると考えられます。これからますます暑くなってくると、汗の臭い対策に、柔軟剤や制汗スプレーの使用量が普段より増える傾向があります。



ある人にとっては、良い香りであっても、別の人にとっては臭いになることが「香害」の本質です。香りには順応（感覚器の慣れ）や馴化（脳の慣れ）という効果があって、特定の香りを嗅ぎ続けると感じにくくなってしまうため、使用者はどんどん濃度を高くしてしまいがちです。これが続くと、他人を不快にするだけでなく、自分自身も化学物質に過敏になってしまう危険性があります。そのため、香害は自分の健康問題とも考えられるのです。

販売するメーカー側も「柔軟剤の使い過ぎは、強い香りで周囲に迷惑をかけ、衣類の吸水性も下げるため良いことは何もない」と注意を呼びかけています。

教室等の照度検査がありました！



日時 7月3日(水) 11:00~12:30

天気 雨

場所 機械2年教室（機械棟2階）、家庭科調理室、理科共用教室（北棟1階）

結果 北棟隣に新しい実習棟が建築中のため、主に北棟側を検査しましたが、照明の状態に異常はありませんでした。

第1回生徒保健委員連絡協議会について

熊本県内の高校の保健委員が集まる研修会が7月12日に「くまもと森都心プラザ」で開催されます。熊工からは保健委員代表4名が参加します。

研修内容

研修1 講演「（仮題）ネット依存について」
講師 希望ヶ丘病院 杉本 啓介 氏

研修2 講演「スマホの向こう側
～自分と友達を傷つけないインターネットと自分の距離～」
講師 熊本市教育委員会事務局 学校教育課 総合支援課 学校サポート班
田中 慎一朗 氏

研修3 シンポジウム 「自分たちで創造するスマホがある明るい未来」
シンポジスト 生徒保健委員会の希望者（約20名）
コーディネーター 田中 慎一朗 氏

研修会の詳しい内容は
9月号で紹介しますね！